

第17回国見町歴史まちづくりシンポジウム

身近な街並みに見つける 国見の魅力

今年認定を受けた国見町歴まち計画(第2期)に基づき、「歴史的建造物の保存・活用調査事業」を実施しています。市街地に残る古い建造物を地域の誇りとしたまちづくりを進める白河市の事例報告と、福島市を中心に古い建築を再生させ地域の賑わいに繋げている実践の講演をお聞きして、今後の国見町について考えます。

①国見町の第2期計画の概要と趣旨説明 事務局

②事例報告

「白河市の取り組みについて」(45分)

白河市まちづくり推進課長 渡邊 正俊氏

③講演

「歴史的な建物で町の賑わいを取りもどせ」(60分)

講師 (株)ボーダレス総合計画事務所 鈴木 勇人氏



福島市花の写真館(旧通信省電気試験所福島試験所)
大正11年(1922)に建設された石造建築物。国見の石工も携わったと伝わる。
現在、東日本大震災の被害から復旧し、再び文化発信の拠点となっている

【講師プロフィール】

昭和47年(53歳)、福島市生まれ。

- 株式会社ボーダレス総合計画事務所 代表取締役
 - 株式会社AC 福島ユナイテッド 代表取締役
- 著書/地方創生は古い建築物を見直せ(幻冬舎発行)
実績/下記建造物の建築企画・設計・工事監理、歴史的建築物の再生・利活用・維持管理業務に携わる。
福島市飯坂温泉「旧堀切邸」・「鯖湖湯」
福島市飯坂温泉「なかむらや旅館」
宮畑遺跡史跡公園体験学習施設「じょいもん」
福島市写真美術館「花の写真館」 など



日時

令和7年(2025)

8月9日 土

13:30~16:00 [13:00 開場]

会場

国見町観月台文化センター 大研修室
(福島県伊達郡国見町大字藤田字観月台15)

申込不要
定員
100名

※シンポジウム終了後、希望者で藤田の街並みを歩きます(当日受付)

主催:国見町・国見町歴史まちづくりフォーラム(問合せ先 国見町企画調整課地域振興係 TEL024-585-2967)
後援:国見町教育委員会・国見町郷土史研究会